

Q	A
1 「生きがいを持って活躍する」の活躍について、一億総活躍に準じているのかと思うが、活躍を続けるのは無理ではないか。活躍しなくても「安心して温かく受け入れられる」のが肝要と思う。また、基本目標3の説明は良いと思うが、そこに「活躍」はなく齟齬があるように思う。	ご意見を踏まえ、表現を見直します。
2 「みどり」と「桜」は対にならず違和感があり、みどりだけで良いと思う。また、「おしゃれ」も言葉としてこの文の流れに合わないと感じる。	ご意見は検討の参考とさせていただきます。
3 ① “まちの将来像”のキーワードは検討継続中だが、検討経緯や検討案のコンセプトから考えると区のシンボルを、桜(サクラ)とすることが自然の流れではないか。 ② 現行のシンボルにも選定の理由があることと思う。単なる変更には支障が有るならば「追加」も選択肢ではないか。	現段階では、桜を区のシンボルとして位置づけることは検討していませんが、ご意見は今後の参考にさせていただきます。
4 区若手職員の自主研修の結果発表は大変よくできていたと思う。今後もこういう若い芽を伸ばしていく仕組みを継続してほしい。	
5 ① 第3回審議会で示された、“めぐろの未来アンケート”結果から、貴区の長期計画に関する職員各位の認知度の低さに不安を覚えたが、今回のレポートは、それを払拭し取組・内容共に優れたものと感じた。 ② プロジェクトメンバーは“20年後の目黒を支える世代”であり、発表者各位の目の輝き、やる気を心強く感じた。未来を期待するに足りる人物、プロジェクトだと思う。 ③ 区の業務推進に関して今回のような若手職員の意見を求めるプロジェクトの実績はわからないが、若い職員に考えさせ、発表させる組織としての度量も素晴らしいものと感じた。今回の提言も出来る限り施策に反映させ、是非とも継続実施されることを望む。 ④ 今回のご発表は暫定版とのことだが、完成版も開示してほしい。 ⑤ 新たな基本構想の内容 (2)実現のための区政運営の考え方の、“未来を見据えた持続可能な行財政運営”の項では、人材育成の重要性を掲げている。その面でも、この種のプロジェクトの資するところが大きいと思う。	今回は自主研修という位置づけですが、区の将来を担う職員の人材育成は重要と考えていますので、今後とも適切に行っていきます。 また、自主研修グループの最終報告については、別途実施したいと考えており、その際には、審議会委員の皆様にもご案内します。
6 若い職員のプレゼンは興味深く思った。	
7 グループディスカッションでファシリテーターや区若手(いずれも区外の人がポイント)からみた、基本構想特に将来像のキャッチフレーズの意見を聞き、大変参考になった。審議会委員や区は既成概念に囚われすぎていると思った。 本計画は今後20年先を織り込んで作成するゆえ、区外の各世代と各人種(在日外国人)の視点からの意見も吸い上げる必要があると思っている。	ご意見としてお受けします。
8 キャッチフレーズはあらゆる年代層に分かりやすく、グローバルな観点から理解を得るのがポイントと思う。そのため、小学生、中学生、高校生が未来を担うので、彼らの共感も得るべく、意見を徴すべきと思う。	ご意見としてお受けします。
9 目黒未来アンケートや子ども総合計画アンケートは、沢山の貴重なヒント、気づきがあるので、区でも参考にし活用頂きたいと思う。	区民アンケートについては、各所管で共有し、参考にさせていただきます。

